

【英語科】 CAN-DO LIST 2023

科目名:		英語コミュニケーションⅠ	学年	1年		
領域	達成	CAN-DO Statement (CDS)	Lesson	評価方法	学期	CS
Listening	L1 □	アルファベットの発音を聞いてどのアルファベットか分かる。	PL1	定期考査	1	ア
	L2 □	挨拶や短いごく簡単な指示を聞いて理解することができる。	L2,3	定期考査	2	ア
	L3 □	ゆっくりとしたスピードで話される身の回りの事柄に関する平易な説明を理解できる。	C2 L5 LL2	定期考査	23	ア
Reading	R1 □	アルファベットの大文字・小文字を読むことができる。	WU PL1	定期考査	1	ア
	R2 □	簡単な英文(4～5語程度)を読んで理解できる。	PL2 L1,2,3	定期考査	12	ア
	R3 □	簡単な短い段落(15～20語程度)を読んで理解できる。	L4,5	定期考査	23	ア
Speaking Interaction	SI1 □	挨拶やごく短い簡単な指示に応答することができる。	L1	定期考査	1	ア
	SI2 □	相手のサポートがあれば自分に関することについてごく簡単な質問に答えることができる。	C2	PT	2	ア
	SI3 □	必要に応じて聞き返したり意味を確認したりすることができる。	L5	PT	3	ア
Speaking Presentation	SP1 □	定型表現を用いて、簡単な挨拶をすることができる。	PL2	定期考査	1	ア
	SP2 □	簡単な語句や文を用いて、自分について話すことができるようにする。	L2	PT	2	ア
	SP3 □	日常生活において必要となる基本的な情報を伝えることができる。	L4	PT	2	ア
Writing	W1 □	アルファベットの大文字と小文字を書くことができる。	WU	定期考査	1	ア
	W2 □	自分に関するごく限られた情報を、簡単な語句や文を用いて書くことができる。	文末	定期考査	2	ア
	W3 □	ごく身近な事柄について、簡単な語句や文を用いて書くことができる。	EX	定期考査	3	ア

【英語科】 CAN-DO LIST 2023

科目名:		英語コミュニケーション I	学年	2年		
領域	達成	CAN-DO Statement (CDS)	Lesson	評価方法	学期	CS
Listening	L1 <input type="checkbox"/>	挨拶や簡単な指示を聞いて理解することができる。	6 7	定期考査	1	ア
	L2 <input type="checkbox"/>	短い簡単なメッセージやアナウンスを聞いて必要な情報を聞き取ることができる。	8 9	定期考査	2	ア
	L3 <input type="checkbox"/>	身近な話題に関する短い会話を聞いて概要や要点を理解することができる。	10	定期考査	3	イ
Reading	R1 <input type="checkbox"/>	日常生活において身の回りにある英語の中の語句や単純な文を理解できる。	6 7	定期考査	1	ア
	R2 <input type="checkbox"/>	平易な英語で書かれたごく短い物語を読んであらすじを理解することができる。	8 A3	定期考査	2	ア
	R3 <input type="checkbox"/>	身近な話題に関して書かれた説明や手紙を読んで概要や要点を理解できる。	9 10	定期考査	23	イ
Speaking Interaction	SI1 <input type="checkbox"/>	必要に応じて聞き返したり意味を確認したりすることができる。	8	定期考査	2	ア
	SI2 <input type="checkbox"/>	日常生活や自分に関連した事柄に関して簡単なやり取りができる。	9	PT	2	ア
	SI3 <input type="checkbox"/>	身近な話題や興味関心のある事柄について、ある程度準備をすれば会話に参加することができる。	10	PT	3	イ
Speaking Presentation	SP1 <input type="checkbox"/>	日常生活において必要となる基本的な情報を伝えることができるようにする。	6 7	定期考査	1	ア
	SP2 <input type="checkbox"/>	身近な話題や関心のある事柄について、簡単な説明をすることができる。	9	PT	2	イ
	SP3 <input type="checkbox"/>	身近な話題について、自分の意見やその理由を簡単に話すことができる。	10	PT	3	イ
Writing	W1 <input type="checkbox"/>	自分が必要とする事柄について、短いメモやメッセージを書くことができる。	6	定期考査	1	ア
	W2 <input type="checkbox"/>	身近な事柄について、簡単な語句や表現を用いて短い説明文を書くことができる。	7	定期考査	1	イ
	W3 <input type="checkbox"/>	聞いたり読んだりした内容について簡単な語句や表現を用いて自分の意見や感想を書くことができる。	10	定期考査	3	イ

英語コミュニケーションI 科目の目標

聞くこと	ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。
	イ 社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。
読むこと	ア 日常的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握することができる。
	イ 社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。
話すこと [やり取り]	ア 日常的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けることができる。
	イ 社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝え合うことができる。
話すこと [発表]	ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。
	イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。
書くこと	ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。
	イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。